

# 百科事典少女 (2)

三年 組 番 名前

① 人物の言動を描いた次の表現に着目し、そのときの人物の思いを考えて書こう。

人物	言動（発言や行動）	言動の背後にある思い
私	彼女の体温が残っていないかどうか確かめるために、ときおり私はそのくぼみに手のひらを当ててみた。(44・36)	
父	「あのとき、百科事典を買っておいで本当によかった。」(46・28)	

② 火事があったときの人物の思いを考えよう。

① 紳士おじさんは、「火事があったとき、心配して」(47・28)アーケードへやってきたが、このとき心配していたと想像できることを、単語や短文で列挙しよう。

② 「百科事典は大丈夫です。」(47・32)と言ったときに、「私」が紳士おじさんに伝えたかった思いを想像して、書いてみよう。

③ 作品の最後が、「ンゴマ」(48・19)についての百科事典の記述で締めくくられていることには、どのような効果があるだろうか。自分の考えをまとめてみよう。

★ 考える手がかりとして、もし最後に「ンゴマ」の記述がなかったとしたら、読み終えた印象などはどう変わるかを思い浮かべてみるのもよい。

★ 考えをまとめたら、グループで話し合ってみよう。